



▼平成23年度緑川環境教育啓発作品で、特選を受賞した児童たち



## 緑川を大切にすることを

平成23年度緑川環境教育啓発作品

10月30日（日）町役場北側広場の甲佐町産業文化祭特設ステージで、平成23年度緑川環境教育啓発作品表彰式が開催されました。

同コンクールは、郷土を流れる緑川への思いや願いを作品にすることで、環境を大切にすることを育てることを目的に、町教育委員会が主催。3部門で募集し、「みどり川の絵」の部に221点、「緑川環境美化標語」の部に249点、「環境にやさしい知恵袋大賞」の部に2点の応募がありました。

特選以下入賞者の作品は、町生涯学習センター・ギャラリーモールにて展示されました。

特選受賞者は、次のとおりです。

【特選受賞者】●「みどり川の絵」の部・峯松美波（龍野小1年）、井芹加那斗（白旗小2年）、宮本安寿（乙女小3年）、●「緑川環境美化標語」の部・假屋さくら（甲佐小4年）、野仲美咲（龍野小5年）、本田奈菜子（白旗小6年）（敬称略）

※「環境にやさしい知恵袋大賞」の特選受賞者はなしでした。

## コミュニティ広場が完成

寒野グラウンド・ゴルフ場

11月11日（金）西寒野にコミュニティ広場が完成し、落成式が開催されました。

同広場は「寒野グラウンド・ゴルフ場」と名付けられ、東寒野区（古閑國盛区長83世帯）と西寒野区（松井重敏区長159世帯）が共同利用し、グラウンド・ゴルフを始めとし地域のイベントなどに活用。式典後には、約60人が参加して、早速グラウンド・ゴルフを楽しみました。

整備の経費の一部は、(財)自治総合センターが実施している宝くじの社会貢献広報事業「一般コミュニティ助成事業」で賄われました。



▲西寒野に完成した「寒野グラウンド・ゴルフ場」



◀町消防団員ともちをつく若草保育園の園児ら

## 防火もちつきで火災予防

町消防団と若草保育園幼年消防クラブ

11月11日（金）若草保育園（元村伴子園長84人）で、「防火もちつき」が行われました。

同イベントは、11月9日（水）15日（火）の全国火災予防週間に合わせて、町消防団（竹村浩二団長504人）が、幼年消防クラブを設置している同園で実施。団員とのもちつきを通して、消防団活動への理解と協力、火災予防の呼び掛けなど目的に、本部役員や保護者なども参加しました。

同園の園庭で、園児たちの大きな掛け声に合わせて、団員たちが威勢よくもちつき。園児たちも交代してきねを振るい、火災予防の願いを込めてもちをつきました。つき上がったもちは、町内の福祉施設などに配りました。

## 新築された公民館で開催

### 横田区敬老会

11月14日（月）、10月に落成した横田公民館で、第8回横田区敬老会が開催されました。

横田区（田上益男区長134世帯）が主催で、約50人が参加。町公民館の出前講座での健康教室を受講した後、相撲甚句やカラオケなどの演芸大会などを開催。集まった高齢者たちは、新しく建った公民館での開催を楽しみました。

田上区長は「念願の公民館が落成して、区全体で喜んでいます。この新しい公民館を区の拠点として、さまざまな活動や行事で活用したいです」と話しました。



▲新しく建てられた横田公民館で開催された敬老会



▲村上署長から表彰状を授与される西山さん

## 交通安全標語で最優秀賞

### 西山そらさん（白旗小5年・芝原区）

11月18日（金）白旗小学校で、「小学生・夏休み・交通安全標語川柳コンクール」の表彰式が行われ、西山そらさん（同小5年・芝原区）が最優秀賞（高学年の部）を受賞しました。

同コンクールは、熊日ほっとネットワーク実行委員会と上益城支部が主催、御船警察署などが後援。郡内在住の小学生を対象に、交通安全を啓発する川柳を募集。西山さんの「ゆずり合いみんな笑顔で事故はゼロ」が最優秀賞に選ばれました。

同小体育館で行われた表彰式では、御船警察署の村上庸治署長から表彰状が授与されました。

西山さんは「交通事故がなくなつて、笑顔でいられるようにという願いを込めました」と話しました。

## 食品衛生指導員活動を発表

### 前田孝昭さん（西寒野区）



▲平成17年度から熊本県食品衛生協会の上益城支部甲佐支会で、食品衛生指導員として活動する前田さん。「体験発表」に出場し優秀賞を受賞

10月27日（木）熊本市で、第9回熊本県食品衛生指導員大会が開催され、「食品衛生指導員体験発表」に前田孝昭さん（西寒野区）が出席し、優秀賞を受賞しました。

同大会は、(社)熊本県食品衛生協会が主催。食品衛生協会は、飲食に起因する中毒や感染症など危害の発生の防止と、食品の質の向上を図るために食品関係者や消費者に対する食品衛生思想の普及啓発を目的に活動。食品衛生指導員は、食品営業施設を巡回して、食品衛生に関する助言や指導を行っています。

「体験発表」は、県内11支部の代表が、指導員としての活動についての意見や考えなどを発表。

同協会上益城支部甲佐支会（岡部啓太郎支会長80会員）に所属する前田さんは、支部代表として「食品衛生指導員活動6年目。今、思うこと」と題して、活動について発表。甲佐支会での指導員活動の状況や、地域における小さな営業施設での食品の製造・加工・販売の課題などについて提言し、「協会の活動を通して、生産者と販売者のつながりを大切にして、食品衛生と安全・安心の大切さを伝えたい」と述べました。